



社会福祉法人 宇和島市社会福祉協議会

福 祉 学 習

福祉学習の目的・・・P1

実施の流れ・・・・・・・・P2

講座について・・・・・・・・P3～P6

貸出備品・・・・・・・・P7

申請書類等・・・・・・・・P8～P10

発行：令和8年4月

福祉学習の目的

地域の方との出会いから、「地域が好き」へ

宇和島市社会福祉協議会では、子どもから大人まで、地域に暮らす私たち一人ひとりが福祉への関心を高め、誰もが安心して暮らせる宇和島を目指して福祉学習を実施しています。

福祉学習では、地域の方との交流を通して、地域への愛着を育み、共に生きる力や郷土愛を養うことを目的に、地域や人を支えるために自分たちに何ができるか考えられる講座を提供しています。

学校や地域と共に、ねらいに沿った学習に取り組みますので、気軽にご相談ください。



この事業には赤い羽根共同募金が活かされています。



子どもたちの声

- お話を聞いて、私は目が見えない人に対して、出来ない決めつけるのは違うと感じた。困っていたり、何か手伝えることがあったら声をかけたい。
- 障がいのある方は、何もできないのではなく、自分たちと同じように生活していることがわかった。そのための工夫も沢山知れた。

- 人との繋がりの大切さに気付くことができた。
- 障がいのあるなしに関係なく、様々な工夫をすることや、あきらめず努力をすることが大切であることがわかった。
- とともに過ごす方法や、工夫することで楽しさを共有できることに気づいた。

先生方の声

- 講師の「置かれた場所で花開く」が心に響いた。進路選択で、どの道に行ってもこの言葉を思い出して、生徒がその道でできることを精一杯やってほしい。
- 交流を深めていくにつれ児童が尊敬や憧れの気持ちに変わっていく様子が伝わった。また、自分の生き方について考え直すことができた。

- 「かわいそう」「助けてあげる」という視点ではなく、「共に生きる」「互いに助け合う」といった対等な関係性の大切さに気付いた生徒も多くいた。

- 共に学ぶことができた。「伝えようとする気持ち」を大切に日々の生活や災害時には積極的に関わっていきたい。

実施の流れ

相談・申込

福祉学習申込書(p.9)のご提出

必要事項を記入し、本所もしくは各支所の担当者までご連絡ください。
※2 学期は特に福祉学習の依頼が多いため、できるだけ早めのご相談をお願いします。

打合せ

ねらいに沿った講座内容の検討

3者で学習のねらいや前後の学習内容を共有し、講師の思いを取り入れながら、講座の内容を組み立てます。



学校・講師・社協職員の3者で打合せを行います。
※講師謝礼や、講師派遣依頼書の提出の有無などを確認します。

実施

実施に向けての準備

福祉学習の内容によって、車いすなどの搬入出の協力や、準備物の用意をお願いすることがあります。

※社協の広報、Facebook 掲載用に職員が写真を撮ることがあります。
写真撮影に不都合があればお知らせください。

振り返り

福祉学習報告書(p.10)のご提出

目標の達成度や改善点、先生からみた児童生徒の様子、子どもたちの感想などを教えてください。

※子どもたちから講師へのメッセージなどがあれば、お届けします。

※各種様式は、p8 にあります。また、宇和島市社会福祉協議会のホームページからもダウンロードが出来ます。

講座について

魅力あふれる地域の講師をご紹介します



福祉学習の講座は、地域の方との交流を大切にしています。

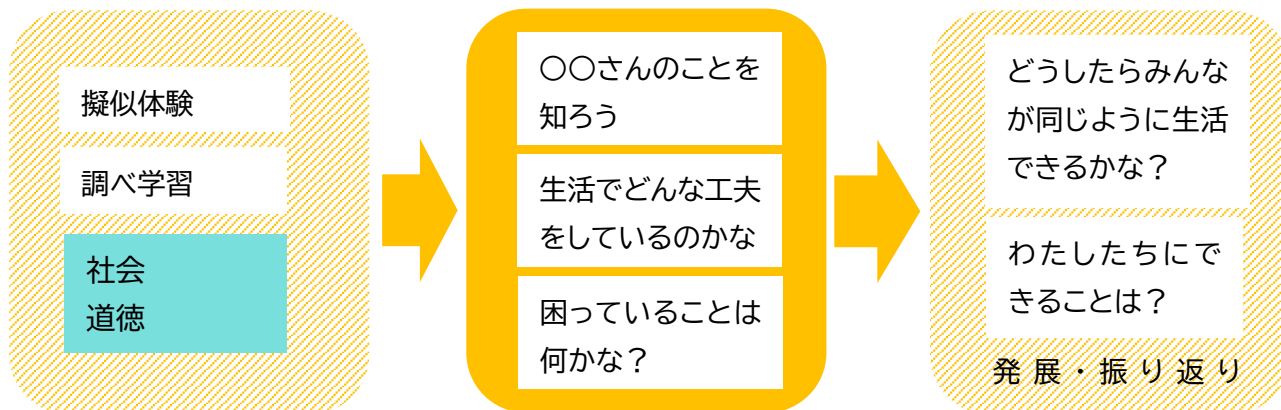
自身の生活や思いなど、講師の生の声を聞き、ふれあうことで、子どもたちが「共に生きる」ことについて考えるきっかけづくりとなります。交流後は、事後学習としてグループワークなどで振り返りの時間を設けていただくと、より学習を深められます。

また、交流前の事前学習として、疑似体験セットなどの貸し出し(p.7)も行っています。

事前学習

講座

事後学習



教科と関連付けた福祉学習実践

道徳

「何かお手伝いできることはありますか？」

“相手への思いやり”を考える

事前学習 ブラインドウォークで学校周りを探検

地域の視覚障がいの方との交流

- ・声のかけ方、正しい介助の仕方を学ぶ
- ・体験から感じた疑問を講師の方に質問

事後学習 点字を学び、講師と点字カードで交流

社会

「住みよいくらしをつくる」

公共施設の一つとして学校を探検

事前学習 校内の設備を確認



地域の車いすユーザーの方と一緒に学校探検！

車いすの視点で校内の設備を考える

事後学習 話し合い「自分たちにできることは？」

🍃 主な講座の紹介

障がいのある方との交流

視覚

- 地域の方との交流
- アイマスク体験
- 介助体験 など



肢体

- 地域の方との交流
- 車いす体験
- 介助体験 など



聴覚

- 地域の方との交流
- 手話体験 など



福祉について学ぼう

高齢者

- 地域の高齢者との交流
(ふれあい・いきいきサロン、ボランティア活動者、福祉施設)
- 体の変化、介護 など
- 高齢者擬似体験
- 認知症について



子ども

- 地域の方との交流(保育園、子育てサロン など)
- 子育て交流の場へのボランティア体験 など



わたしのまちの福祉

- 福祉専門職との交流
(社会福祉士、介護福祉士、保育士、作業療法士、手話通訳士、手話通訳者、ケアマネージャー、看護師 など)
- ボランティアとの交流



“学び”から地域での“実践”へ…

子どもたちの

「やってみたい」

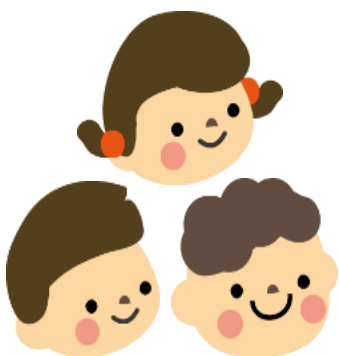
を応援します



高齢者講座のあと、クラスで「自分たちにできること」を話し合って折り紙をたくさん作ったよ
地域の高齢者にプレゼントしたいなあ

↓ 地域の高齢者サロン、施設を紹介

折り紙にお手紙を添えてプレゼントしたよ！
たくさんの人に喜んでもらえて良かったなあ



聴覚障がいの方とコミュニケーションできてうれしかった！
これからも交流してみたいです。
手話にも興味があります

↓ 地域の手話サークルを紹介

手話サークルに参加するようになりました。
今はサークルのメンバーの方と手話を使って楽しくお話してます

視覚障がいの方のお話を聞いて、自分にできることを考えてみたよ。
おじいちゃんのお店に点字メニュー表を置いてみたいなあ

↓ 点字ボランティアを紹介

ボランティアさんに点字を教えてもらってメニュー作りに挑戦したよ！
講師の先生がお食事に来てくれたのも嬉しかった

社協がもつ「地域のネットワーク」を使って
ボランティアの相談・コーディネートを行います



宇和島市社会福祉協議会

宇和島市ボランティア・市民活動センター

TEL : 0895(23)3711



LINEにて
ボランティア
情報発信中！



貸し出し備品

※貸出を希望する場合は、事前にご連絡をお願いします。

<h2>1. 車椅子</h2>	<h2>2. アイマスク</h2>
	
<p>11台 ※搬入出のご協力をお願いします。</p>	<p>90枚</p>
<h2>3. 高齢者疑似体験セット</h2>	<h2>4. 点字版</h2>
	
<p>大 16セット / 小 8セット</p>	<p>35セット</p>

その他にも…

○ポッチャ

○防災すごろく

など貸出可能です！



「手話・車いす介助下敷き」を配布しています！

聴覚の学習、車いす体験を行った児童・生徒へプレゼントしています



借用申請書

社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会会長 様

物品貸出に関する要領を承諾の上、下記の物品を使用したいので申請します。

申請者	団体名 (個人名)	代表者名 ()	
	住 所	〒	
	連絡先		
借用期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
借用物品		数量	
使用場所			
使用目的			

※ (社協処理欄)

受付 印	
---------	--

福祉学習申込書

令和 年 月 日

団体名		担当者	
住所	宇和島市	電話	() -
		FAX	() -
メールアドレス			
人数	名	※備考：学年、クラス数など	
希望の講座	障がい（視覚 ・ 肢体 ・ 聴覚 ・ その他： ） 福祉（高齢者 ・ 子ども ・ わたしのまちの福祉： ） その他（ ）		
希望時期	※以下の内、いずれかでお答えください。 ① 第1希望： 月 日（ ） : ~ : 第2希望： 月 日（ ） : ~ : 第3希望： 月 日（ ） : ~ : ② 1学期 ・ 2学期 ・ 3学期（おおよそ 月ごろ）		
学習の目的/ねらい			
その他	(希望する内容、講座回数など)		

※実施希望日の 1か月前までにご提出ください。

受 付 印

【発行】

社会福祉法人 宇和島市社会福祉協議会

本 所 TEL 23-3711 FAX 24-7889

吉田支所 TEL 52-3166 FAX 52-3189

三間支所 TEL 58-1051 FAX 58-1054

津島支所 TEL 20-8101 FAX 32-1795

